

分解してももののしくみを知る IH 調理器 授業の流れ

持ち物 30 人 15 班を想定 40 人でも可

事前運搬 IH 調理器 (15), ステンレスカップ (15), アルミ箔(5), ドライバー (15), ストロー10mmφ (30), 豆球 1.5V ソケットつき (30), セロテープ (15), くぎ 32mm (30), 棒磁石 (30), 糸(5), はさみ (15), 軍手 (15), リード線 (2), 棒磁石 (大) (2), 大型コイル(1), 発電用豆球(1), 検流計 (1), 発電コイル(1), 説明用竹と縄 (1), プリント, くぎ及び磁石を入れる容器 (15), 説明用矩形コイル

当日運搬 パソコン, 方位磁針 (15)

日時 2 校時 (50 分×2) 連続授業

30 分前 学校到着 班ごとに実験道具をわける 実験室に置いておく

授業開始, プリント配布, あいさつ (5 分)

アルミが浮く (10 分)

くぎの磁化 (10 分)

くぎ磁石による探索 (15 分)

磁界のまとめ (10 分)

休憩

ストロー豆球で調べる(15 分)

誘導電流の復習・演示 (10 分)

中を開ける (10 分)

まとめとアンケート (15 分)

終了・後片づけ